

ひとつながりの街

- 2300mの道とたくさんの物語 -



<背景と問題点>

広島市は、歴史上で初めて原子爆弾が投下された都市として世界的に知られており、国内または海外からの来訪者がとても多い都市となっています。そのため、広島市の中心でもある中央公園周辺エリアは特に魅力的な街づくりが望まれます。しかし、多くの施設があるものの、それぞれは独立して散在しているのが現状です。より一体感のある街づくりが必要だと考えました。

<コンセプト>

そこで本提案では、バラバラに切り離されたエリアを一本の道で縫うようにしてつないでいきます。その道に沿って、様々な施設を配置していきます。この道は色々な環境の間を通っているため、歩いていると風景が移り変わっていきます。例えば、池の上を歩いたり、お花畑の中を横切ったり、太田川に出くわしたりします。

この提案の道や施設、広場などは地元住民にとっても観光客にとっても良いものとなるでしょう。住民のための散歩やランニングコースにもなったり、観光客の周遊コースにもなります。広場では、近所の子どもたちが運動しにきたり、修学旅行に来た子どもたちはお弁当も食べれます。

広島市が国際平和都市として、美しく、豊かで世界から永久に愛されることを目指して提案します。

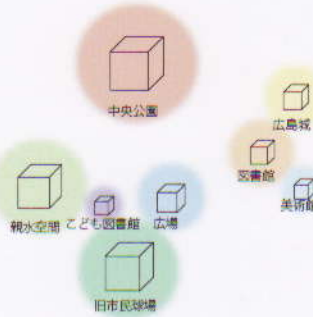


<コンセプトイメージ>

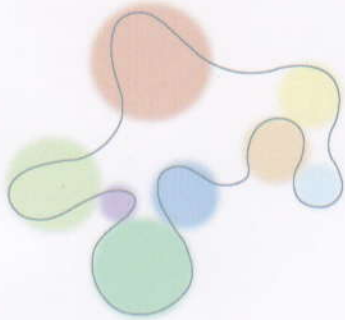
ひとつながりの道に沿って歩いていくと、風景が様々な移り変わって見えてきます。

<提案のプロセス>

<全体計画>



01 中央公園エリアには様々な場所が存在しますがそれぞれは独立していて一体感がないのが現状です。

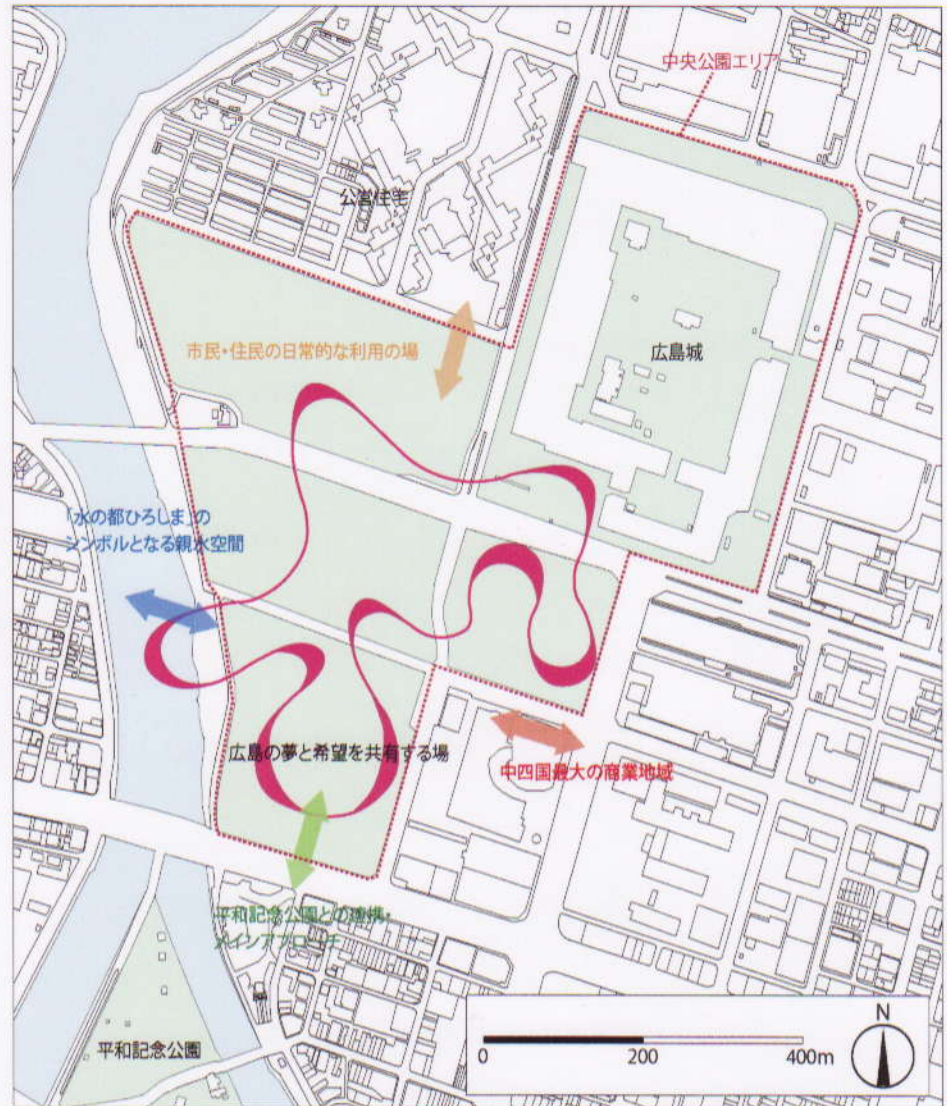


02 バラバラになっている場所をひとつなぎにするように丁寧に道を紡いでいきます。円形の場所は広場などのオープンスペースになります。



03 道に沿って施設を配置します。それぞれの施設は様々な表情を見せます。

中央公園エリアをつなげて一体的に捉えます。東西南北の方向性をなくし全方向に対して開いた提案をします。周辺環境は「住民の多い北側」「商業地域である東側」「歴史を継承する南側」「川の自然を享受する西側」と特徴づけることができます。



<提案内容>

■中央公園エリア × 平和

中央公園エリアと平和記念公園の間には大通りである相生通があり、二つのエリアを分断しています。旧広島市民球場を「広島市民広場」「市民キャンパス」とすることで、特に出入りの多い大通り側からアクセスしやすくすることで、中央公園エリアと平和記念公園をつなぎます。

■中央公園エリア × 親水

太田川沿いには、桜並木のあるとても魅力的な景観が広がりますが、中央公園エリアとの関連は薄いのが現状です。一本の道を太田川まで延長することによって親水性の高い街づくりを目指します。

■中央公園エリア × 日常

中央公園は日常的な利用が少なく閑散としています。北側にある公営住宅などの地元住民にとって利用しやすい休憩場などの整備を計画します。また城南通りをまたぐように道を通すことで中央公園の南側とのつながりを考えます。

■中央公園エリア × 商業

中央公園エリアの東側には中国・四国地方最大の商業地域が広がります。にぎやかな街でたくさん買い物をした後にゆっくりとくつろげるような施設や、遠方からの買い物客も文化に触れることのできる施設を計画します。



分断する相生通



桜並木のある川辺



閑散とした中央公園

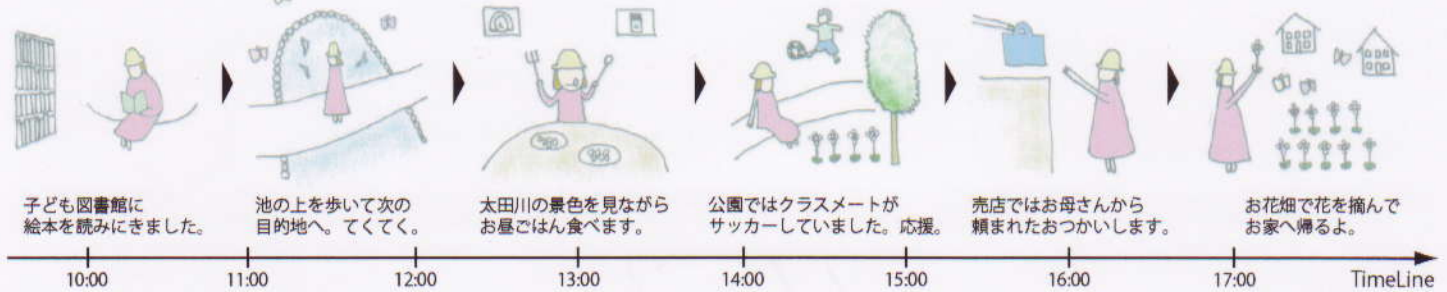


分断された商業地域



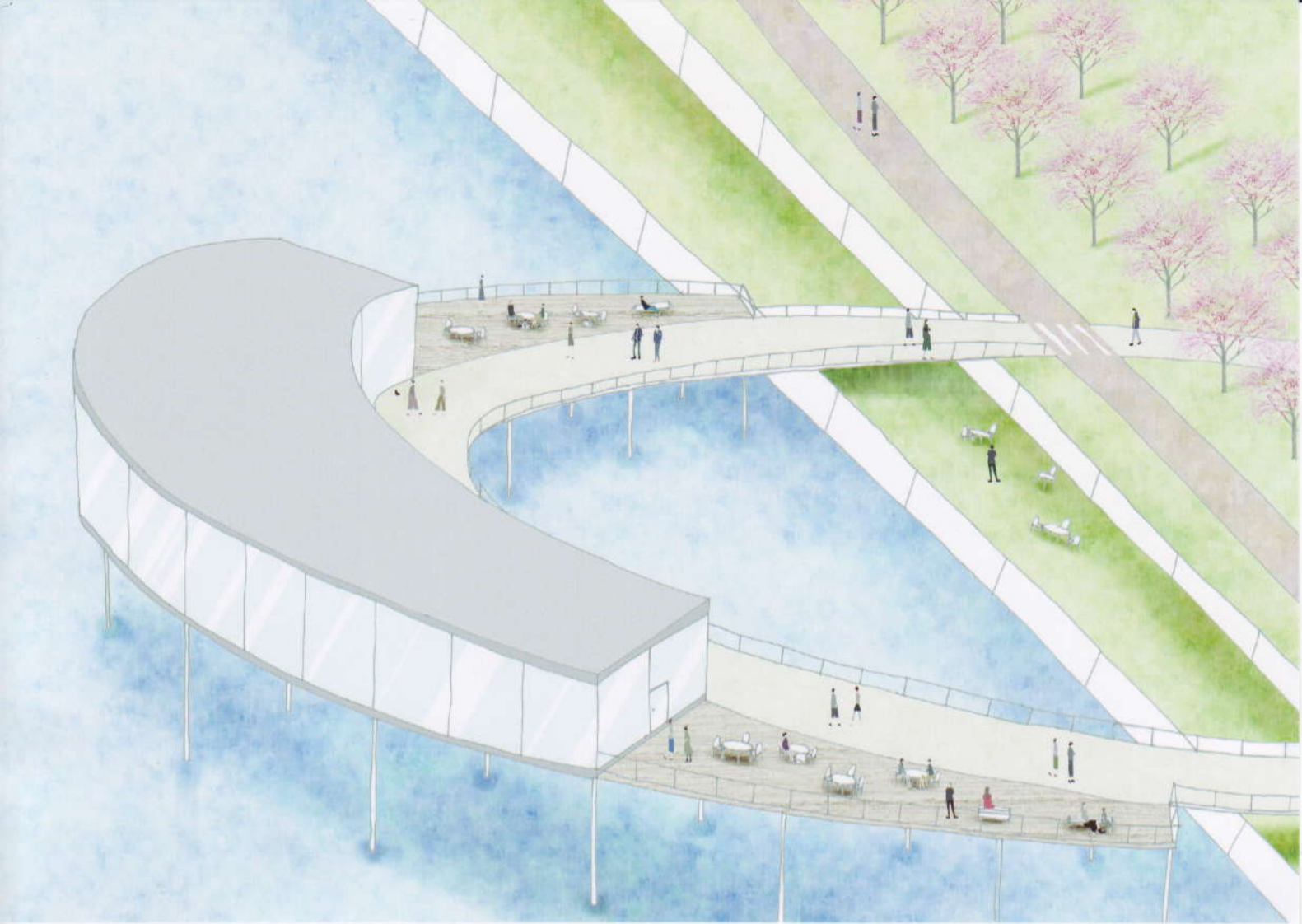
この提案は、地元住民にも、観光客にも最大限利用できるものとなっています。「近所に住む女の子」と「外国からの観光客」の一日の流れを例に示します。

■近所に住む女の子の休日



■外国から来た観光客の一日





↑ 親水デッキ／飲食施設

みちの一部は太田川へと張り出し、親水性の高い空間を考えました。歩いていると、自然に川のそばまで近寄れる提案です。



↳ 図書館／メディアライブラリ

図書館はもつと街に対して開いているべきだと思いました。道や広場を取り込むようにすることで気持ちの良い空間を創ります。



HOPE FOR
WORLD PEACE



HIROSHIMA